

第2次豊川市観光振興推進計画策定業務委託に係るプロポーザル提案書評価基準

評価項目	評価の視点	配点	指 標
1 業務内容の理解度	業務内容の理解度は十分か	15	業務実施方針や策定基本方針の内容
2 提案内容の的確性	業務のスケジュールは妥当か	5	スケジュール、実施フロー
	仕様書の基本構成を受け、調査手法は、目的や条件を理解した提案となっているか	10	提案の内容
	仕様書の基本構成を受け、分析手法は、目的に合った的確な提案となっているか	10	提案の内容
	分析結果の活用方法は、具体的に観光振興施策に活かす提案となっているか	10	提案の内容
	観光振興を推進する着眼点は、独自性及び独創的な提案となっているか	10	提案の内容
	現行計画を踏まえ、地域の特性に応じた、観光振興をさらに推進する計画構成の提案となっているか	15	提案の内容
3 コスト	積算根拠、コストは妥当か	5	参考見積書
4 取組姿勢	業務の実施方針や計画策定に対する基本方針は妥当か、説明に意欲・熱意・説得力があるか	5	業務実施方針や策定基本方針の内容
5 協調性	業務遂行に十分な人員配置や市との連携を図れる体制となっているか、意思疎通が容易かどうか	10	人員配置や体制の内容
6 個別提案内容について	上記以外に関する提案はどうか	5	提案の内容

区分	評価	評価係数
A	特に優秀である／高度な能力を有している／十分な実績がある	1.0
B	優れている／十分な能力を有している／実績がある	0.8
C	平均的・普通である／平均的な能力である	0.6
D	物足りない／若干劣る能力である	0.4
E	不安・不満である／能力が劣る	0.2
F	記載なし／実績なし	0

○評価の方法について

- (1) 評価点は以下のとおり算出する

$$\text{評価点} = \text{配点} \times \text{評価係数}$$

- (2) コストに係る評価点は、提出された見積書の見積額総額で評価する。

提案書提出者の中で最低見積金額を提示した者の評価点を5点とし、他の提案書提出者が提示する評価点は次の計算式で算出する。

$$\text{最低見積金額} / \text{他の提案書提出者が提示する見積金額} \times 5$$

(小数第1位未満四捨五入)

- (3) 評価点が最も高い者を受託候補者とするが、複数あったときは、選定委員会の委員長を除く各委員による投票で上位者を決定する。
- (4) 提案書提出者が1者のみの場合で、各選定委員の評価点の平均点が満点の6割を満たすときは、当該提案書提出者を受託候補者として特定する。
- (5) 受託候補者と契約締結に至らなかった場合は、次順位の者（最低基準点を満たしている者に限る。）を新たな受託候補者として手続きを行うものとする。